



# 取扱説明書

MTJ-SP9

- お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書には、製品の保証書が含まれています。
- この取扱説明書の仕様、データ、および内容は、品質向上のため、事前の通知なしに変更される場合があります。

Rev.1.3(JP)

## 目次

安全上のご注意 .....	3
SP9 の概要 .....	4
各部の名称 .....	5
構成品 .....	6
装着方法 .....	7~8
電源オン/オフの切替方法 .....	9
充電方法 .....	10~11
画面構成 .....	12
各ボタンの機能 .....	13
各メニューの説明 .....	14
日付と時刻の設定 .....	15
呼び出しベルの登録 .....	16~17
全呼び出しベルの削除 .....	18
個別の呼び出しベルの削除 .....	19
呼び出し番号の変更 .....	20
DUPT(重複受信防止時間)の設定 .....	21
画面表示時間の設定 .....	22
サウンドの設定 .....	23
振動の設定 .....	24
アラーム繰り返し設定 .....	25
触覚フィードバックの設定 .....	26
パスワードの設定 .....	27
ユーザーネームの設定 .....	28
USB接続 .....	29~34
ユーザーズマニュアル .....	35
製品の仕様 .....	36

## 安全上のご注意

「安全上のご注意」は、製品を正しく使用することにより、予期しないリスクや損傷を防ぐことを目的としていますので、必ずそれに従ってください。

### 警告

この表示を無視して誤った取扱をすると人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### 注意

製品を安全かつ正しく使用するために取るべき注意事項を示しています。

### Note

製品を使用する際に知っておくと便利な注意事項や追加情報を示しています。



・製品と一部の付属品(別売り)には磁石が内蔵されています。クレジットカードなど磁石の影響を受けるものを使用する際は安全な距離をとってください。



・MTJ-SP9は強化ガラスが割れた状態で使用するとケガをする恐れがあります。必ずSOLTカスタマーセンターで修理を受けてからご利用ください。



・機器を自分で分解、修理、または改造しないでください。  
(機器の修理が必要な場合は、株式会社メデタヤ・ネットワークに連絡してください。)



・SP9の外側の穴を鋭利なもので刺さないでください。内部部品やデバイスの耐水性機能が損傷する可能性があります。



・アンテナの近くに金属製のステッカーを貼ると、信号の受信に支障をきたす可能性があります。



・耐水性を重視して設計されていますが、過酷な使用条件や経年劣化により耐水性が低下する場合があります。本体以外の部品は耐水性ではありません。



・製品外観、仕様等は、品質向上のため予告なく変更することがあります。

## SP9の概要

SP9 は SOLTの送信機にリンクされているため、発信者の要求に即座に応答できません。着用スタイルによって、腕時計、ベルトクリップ、ポケットクリップの3種類に分かれており、使用環境によって交換が容易です。専用の充電クレードルで充電をします。

製品番号	SP9-100	SP9-200	SP9-300
イメージ			
装着スタイル	腕時計	ベルトクリップ	ポケットクリップ
素材	ウレタン メタルバックル	レザー メタルテンション	レザー メタルクリップ
主な使用場所	レストラン、介護施設など	工場、産業施設など	病院、診療所、老人ホームなど

## 各部の名称

本体

スクリーン

アンテナ

リストバンド

UP / SOUND ボタン

DOWN / VIBRATION ボタン



スピーカーホール

POWER / ENTER ボタン

MENU / BACK ボタン

充電ポート  
(内臓マグネット)



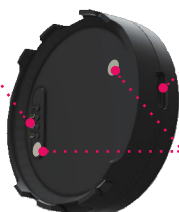
❗ スピーカーの穴を鋭利なもので刺さないでください。

## 充電クレードル

充電ポート

USB type-C  
コネクター

マグネット



❗ 充電クレードルは耐水性ではないため、濡れないように注意してください。



## 装着方法

リストバンドタイプ(SP9-100)、ベルトクリップタイプ(SP9-200)、ポケットクリップタイプ(SP-300)の3種類があり、お買い上げのデバイスの仕様によって異なります。

アクセサリを変更するには、使用していたアクセサリを取り外してから、新しいアクセサリに交換します。

交換にはH1.5六角レンチドライバーが必要です。

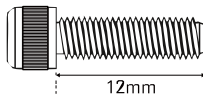
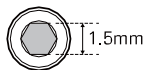
### リストバンドの取り付け方法

1) リストバンドを取り付けてから、両側のネジを締めます。



#### Note

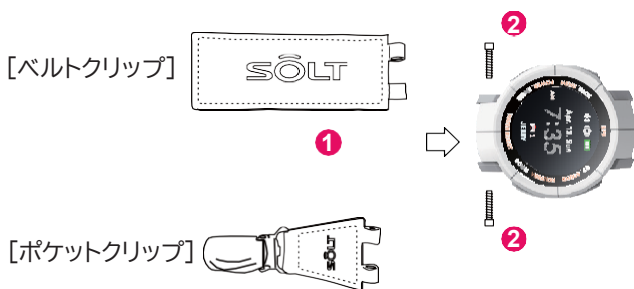
ネジのサイズ: STS M2.0 x 12



## ベルトクリップまたはポケットクリップの取り付け

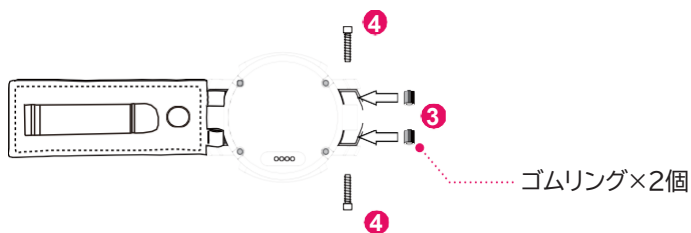
- 1) クリップを本体底面に取り付け、両側のネジを締めます。

<前面>



- 2) 上部の空きスペースにゴムリングを挿入し、残りのネジを締めます。

<背面>



- !** ネジを締めすぎないでください。締めすぎるとケースが破損したり、バンドやクリップがスムーズに曲がらなくなったりすることがあります。



## 電源オン/オフの切替方法

### デバイスの電源を入れる

**POWER / ENTER** ボタンを2秒間押して、電源をオンにします。

長期間使用しなかった後に電源を入れると、電池が放電して電源が入らない場合があります。使用する前にバッテリーを十分に充電してください。



### デバイスの電源を切る

**POWER / ENTER** ボタンをスタンバイ画面で2秒間押します。

- ① が表示された状態で **POWER / ENTER** ボタンを短く押すと電源が切れます。
- ② が表示された状態で **MENU / BACK** ボタンを押すとキャンセルされます。



## 充電方法

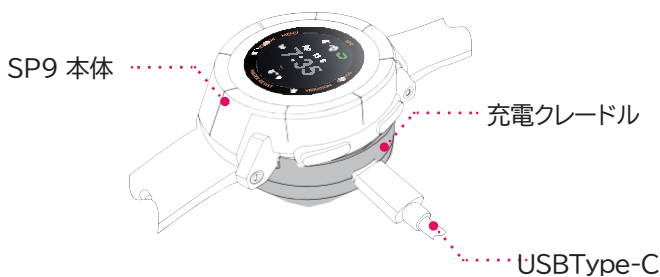
SP9を初めて使用する場合や長期間使用しなかったときは、バッテリーを十分に充電してからご使用ください。

### 充電方法

1) 充電クレードルとアダプター(またはPCのUSBポート)をUSB Type-Cケーブルで接続します。

SP9を充電クレードルに置きます。(磁石で取り付けられます。充電方向が正しくない場合、反発して取り付けられません。)

充電状況は画面で確認できます。(バッテリーが完全に放電している場合、充電状況が表示されない場合があります。)



⇒ 5VアダプターまたはPCに接続します。

2) 完全に充電されたら、SP9を充電クレードルから取り外します。

#### バッテリーアイコン

使用中 ⇨










充電中 ⇨



#### Note

バッテリーが完全に放電すると、充電器に接続されていてもすぐに電源が入らない場合があります。この場合は約30分間充電してから再度電源を入れてください。

## 充電をするときの注意点

-  必ずSOLT正規のSP9充電クレードルを使用してください。使用者が怪我をしたり、製品が損傷したりする可能性があります。USB Type-Cのケーブルは、アダプターの仕様によりC to CまたはC to Aが使用可能です。
-  充電クレードルには磁石が埋め込まれています。金属物が充電ポートに触れないように注意してください。充電ポートがショートし、ユーザーが怪我をしたり、製品が損傷したりする原因になります。
-  クレードルの接続を誤ると製品が損傷する可能性があります。誤った使用方法での損傷は保証の対象外となります。
-  クレードルが濡れた状態で製品を充電すると、製品が損傷する可能性があります。充電する前にクレードルを完全に乾かしてください。
-  充電がうまくできない場合は、充電する前に綿棒で充電ポートを清掃してください。
-  USB Type-Cケーブルを充電器に差し込んでいる間は、曲げないように注意してください。充電クレードルが摩耗したり、損傷したりする可能性があります。充電クレードルが損傷している場合は、使用を中止してください。
-  充電性能を保証するアダプターを使用することをお勧めします。

SP9と充電クレードルの間に異物があると、正常に充電されない場合があります。充電する前に、汗やほこりなどの異物がないことを確認してください。

バッテリーが残っていない場合、充電クレードルに接続してもすぐには電源が入りません。電源を入れる前に、少なくとも数分間は充電をしてください。

充電クレードルがパソコンまたはマルチ充電ハブに接続して充電されている場合、入力電力が不足しているため、製品が正しく充電されなかったり、充電が遅くなったりする場合があります。

SP9は充電しながら使用できますが、バッテリーの充電に時間がかかる場合があります。

SP9は充電中に熱くなる場合があります。これは正常であり、SP9の寿命や機能には影響しません。しばらく冷ましてから着用してください。

## 画面構成

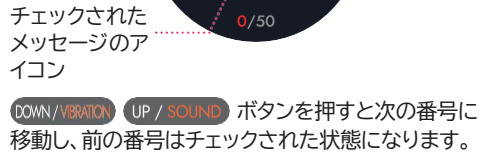
### スタンバイ画面



### 受信画面(例:[A01]呼び出しベルの受信)



### スタンバイ画面で溜まったメッセージを確認する(ナビゲーションキーを押す)



### キャンセル画面(例:[A01]呼び出しベルのキャンセル)



[A01]のキャンセルボタンを押します。



- ・「Confirmed from」と 受信した呼び出し番号が表示されます。



Note





受信した呼び出しベルは合計50個まで保存できます。

(51個目の呼び出しベルを受信すると、1個目のベルの番号が削除されます。)

## 各ボタンの機能

・スタンバイ画面で各ボタンを2秒間押し続けると、オレンジ色で書かれた機能が働きます。

・メニュー画面でボタンを短く押すと、白く書かれた機能が働きます。

ボタンの位置	ボタンの名称	説明
	[MENU]	スタンバイ画面で2秒間押し続けると、メニュー画面が表示されます。
	[BACK]	メニュー画面で押すと前の手順に戻ります。
	[POWER]	2秒間押し続けると、デバイスの電源がオンまたはオフになります。
	[ENTER]	メニュー画面で短く押すと、対応するメニューに移動します。
	[SOUND]	スタンバイ画面で2秒間押し続けると、着信音をオンまたはオフにできます。
	[UP]	メニュー画面で短く押すと、上に移動します。数字を設定する箇所では短く押すと、数字が大きくなります。
	[VIBRATION]	スタンバイ画面で2秒間押し続けると、着信バイブレーションがオンまたはオフになります。
	[DOWN]	メニュー画面で短く押すと、下に移動します。数字を設定する箇所では短く押すと、数字が小さくなります。

## 各メニューの説明

メニューは全部で15種類あります。各メニューを選択すると、サブメニューに入ることができます。

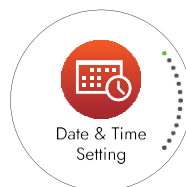
アイコン	メニュー	説明
	日付と時刻の設定	日付(月、日、年)とデジタル時計(時:分)を設定します。
	呼び出しベルの登録	新しい呼び出しベルを登録します。
	全ての呼び出しベルの削除	登録されている呼び出しベルをすべて削除します。
	呼び出しベルの個別削除	登録した呼び出しベルを個別に選択して削除します。
	呼び出し番号の変更	登録した呼び出しベルの番号を別のものに変更します。
	DUPT設定	設定された時間の間、同じ呼び出し番号を受信したときに一度だけ受信する機能です。
	スクリーンオンタイム設定	画面を表示し続ける時間を設定します。
	サウンド設定	着信音を設定します。
	振動の設定	着信時の振動を設定します。
	アラーム繰り返し設定	着信時の音とバイブレーションの繰り返し回数を設定します。
	触覚フィードバックの設定	ボタンを押したときのデバイスの振動のオンオフを設定します。
	パスワードの設定	メインメニューに入るためのパスワードを設定します。
	ユーザーネームの設定	担当者の名前を設定します。
	USB接続設定	SRWIに接続して登録した通信情報を編集できます。
	ユーザーズマニュアル	スマートフォンでQRコードをスキャンして、ユーザーマニュアルを確認してください。



## 日付と時刻の設定

受信機の日付と時刻を設定します。

- 1) **MENU / BACK** ボタンを2秒以上押し続けて、メニューに入ります。



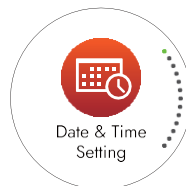
- 2)  のアイコンで **POWER / ENTER** ボタンを押します



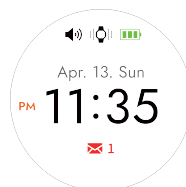
- 3) **UP / SOUND** **DOWN / VIBRATION** ボタンを押して値を合わせます。  
**POWER / ENTER** ボタンを押して決定します。



- 4) **MENU / BACK** ボタンを押して設定を完了し、前の手順に戻ります。



- 5) **MENU / BACK** ボタンを押すと、スタンバイ画面が表示されます。




### Note

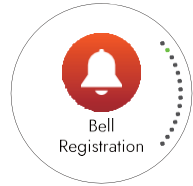
- 1) 設定では「月・日・年」の順で入力されますが、スタンバイ画面では「月・日・曜日」の順で表示されます。



## 呼び出しベルの登録

最大2,000台の呼び出しベルを登録できます。

- 1) **MENU / BACK** ボタンを2秒以上押し続けて、メニューに入ります。
- 2) **UP / SOUND** または **DOWN / VIBRATION** ボタンで  アイコンを選択し、**POWER / ENTER** ボタンで決定します。



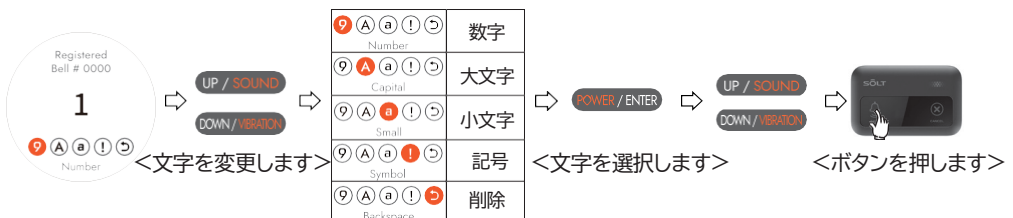
- 画面に「1」が表示されます。

### 3) 登録方法1:番号順に登録

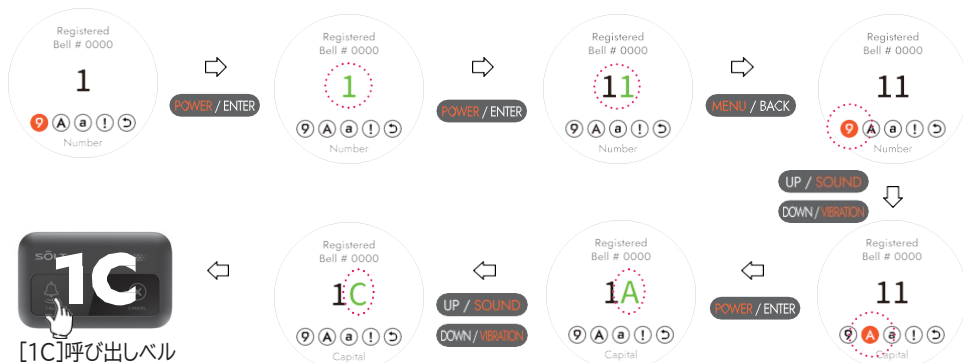


- 「1」が表示された状態で呼び出しボタンを押して送信機1を登録すると、「ディンドン」という音で「1」として登録され、画面上の番号が「2」に変わります。呼び出し番号は、呼び出しボタンを順番に押すことで登録できます。

### 4) 登録方法2:異なる数字または文字の組み合わせで登録する



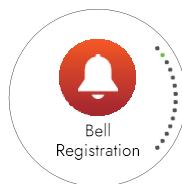
## - 例)「1C」の登録



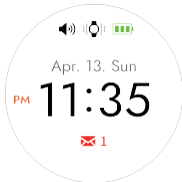
- 呼び出しベルが登録されると、「It has been registered」と表示され、現在のカーソルの値が1つ繰り上がります。

- ベルがすでに登録されている場合は、「It is already registered」と表示されます。

5) **MENU / BACK** ボタンを押すと設定が完了し、前の手順に戻ります。



6) **MENU / BACK** ボタンを押すとスタンバイ画面が表示されます。



※ 使用可能な文字(スペースを含めて最大16文字まで使用できます)

※ SRW-Webから設定すると「ひらがな」と「カタカナ」も使用できます。

数字	1234567890
大文字	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
小文字	abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
記号	!"#\$%&'()*+,-./:;<=>?@[ \ ] ^ _ `{ }~ ¡ ¢ £ ¤ ¥ ¦ § ¨ © ª « ¬ ® ¯ ° ± ² ³ ´ µ ¶ · ¸ ¹ º » ¼ ½ ¾ ¿


### Note

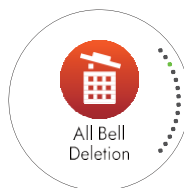
Webページ『SRW-Web』でより簡単に編集できます。詳細については、29ページをお読みください。



## 全ての呼び出しベルの削除

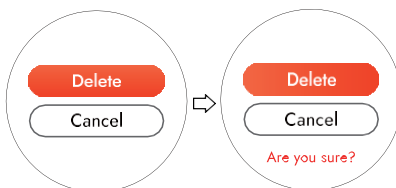
登録されているすべての呼び出しベルを削除できます。

- 1) **MENU / BACK** ボタンを2秒以上押し続けて、メニューに入ります。
- 2) **UP / SOUND** または **DOWN / VIBRATION** ボタンで  アイコンを選択し、**POWER / ENTER** ボタンで決定します



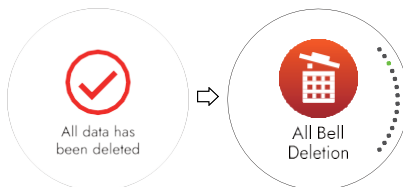
- 3) 全ての呼び出しベルが削除されるため、再度確認画面が表示されます。

- [Delete] で **POWER / ENTER** ボタンを押して削除します。
- [Cancel] に移動し、**POWER / ENTER** ボタンを押してキャンセルします。

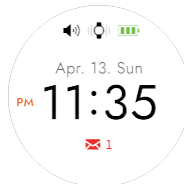


- 4) 削除が完了して、前の画面に戻ります。

- 正常に削除されると、「All data has been deleted」と表示されます。



- 5) **MENU / BACK** ボタンを押すとスタンバイ画面が表示されます。





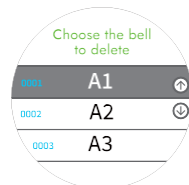
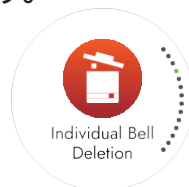
## 個別の呼び出しベルの削除

登録した呼び出しベルを個別に選択して削除できます。

1) **MENU / BACK** ボタンを2秒以上押し続けて、メニューに入ります。

2) **UP / SOUND** または **DOWN / VIBRATION** ボタンで  アイコンを選択し、**POWER / ENTER** ボタンで決定します。

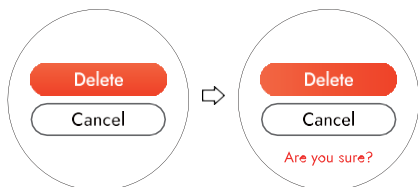
3) **UP / SOUND** **DOWN / VIBRATION** で削除したい呼び出し番号へ移動して **POWER / ENTER** ボタンを押します。



4) 選択した呼び出しベルはDeleteを押すと削除されるため、再度確認を求められます。

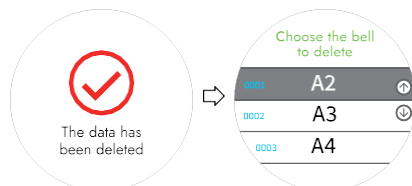
- [Delete] で **POWER / ENTER** ボタンを押して削除します。

- [Cancel] に移動し、**POWER / ENTER** ボタンを押してキャンセルします。

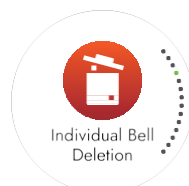


5) 個々の呼び出しベルを削除すると、前の画面に戻ります。3)~5)を繰り返して、他の番号を削除します。

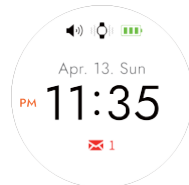
- ベルが正常に削除されると、'The data has been deleted' と表示されます。



6) **MENU / BACK** ボタンを押すと、前の手順に戻ります。




7) もう一度 **MENU / BACK** ボタンを押すと、スタンバイ画面が表示されます。

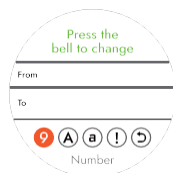
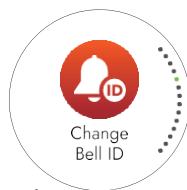




## 呼び出し番号の変更

登録した呼び出しベルの番号を変更できます。

- 1) **MENU / BACK** ボタンを2秒以上押し続けて、メニューに入ります。
- 2) **UP / SOUND** または **DOWN / VIBRATION** ボタンで  アイコンを選択し、**POWER / ENTER** ボタンで決定します。
- 3) 呼び出しベルを押して変更すると、以前に登録した番号が「ディンドン」音で表示されます。

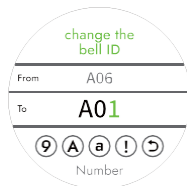


例)A06の呼び出しベル



古い番号

新しい番号

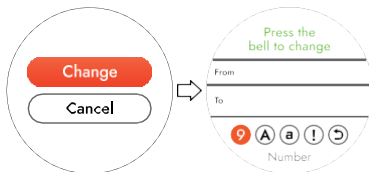


- 4) 新しい番号を入力します。  
- 番号の入力は、16ページ「(4)登録方法2)」をご覧ください。

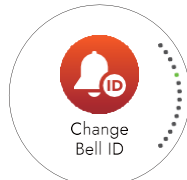
- 5) 番号を変更したら **MENU / BACK** ボタンを押して変更されているかどうかを確認してください。  
- [Change]で**POWER / ENTER**ボタンを押して変更を完了します。

[Cancel] に移動し、**POWER / ENTER** ボタンを押してキャンセルします。

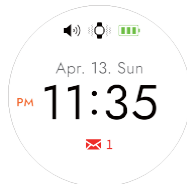
3)~5)を繰り返して、他の呼び出し番号を変更します。



- 6) **MENU / BACK** ボタンを押すと、前の手順に戻ります。




- 7) もう一度 **MENU / BACK** ボタンを押すと、スタンバイ画面が表示されます。

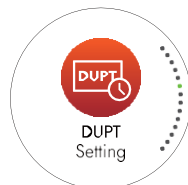




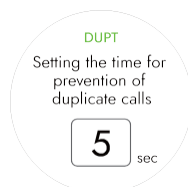
## DUPT(重複受信防止時間)の設定

設定された時間の間、同じ呼出し番号を受信したとき、一度だけ受信する機能です。

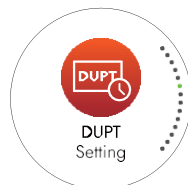
- 1) **MENU / BACK** ボタンを2秒以上押し続けて、メニューに入ります。
- 2) **UP / SOUND** または **DOWN / VIBRATION** ボタンで  アイコンを選択し、**POWER / ENTER** ボタンで決定します。



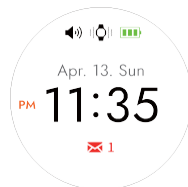
- 3) **UP / SOUND** **DOWN / VIBRATION** ボタンを押して秒数を変更します。  
- 初期設定値は3秒です。(設定範囲:1~60秒)  
(同じ呼び出しベルは3秒間に1回だけ表示されます。)



- 4) **MENU / BACK** ボタンを押して設定を完了し、前の手順に戻ります。



- 5) もう一度 **MENU / BACK** ボタンを押すと、スタンバイ画面が表示されます。

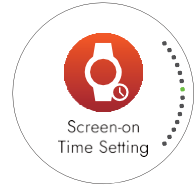




## 画面表示時間の設定

デバイスの画面がオンのままになる時間を設定できます。

- 1) **MENU / BACK** ボタンを2秒以上押し続けて、メニューに入ります。
- 2) **UP / SOUND** または **DOWN / VIBRATION** ボタンで  アイコンを選択し、**POWER / ENTER** ボタンで決定します。

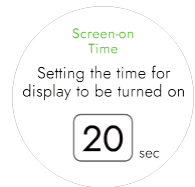


- 3) **UP / SOUND** **DOWN / VIBRATION** ボタンを押して秒数を変更します。

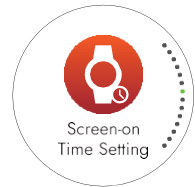
- 初期設定値は15秒です。

(設定範囲:5秒、10秒、15秒、20秒、30秒、1分、2分、5分、10分)

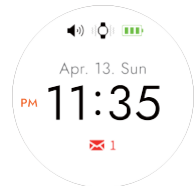
画面の表示時間が長いほど、バッテリーの消費は速くなります。



- 4) **MENU / BACK** ボタンを押して設定を完了し、前の手順に戻ります。




- 5) もう一度 **MENU / BACK** ボタンを押すと、スタンバイ画面が表示されます。

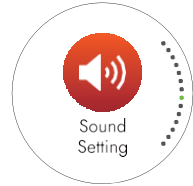




## サウンドの設定

着信時のサウンドモードを設定できます。

- 1) **MENU / BACK** ボタンを2秒以上押し続けて、メニューに入ります。
- 2) **UP / SOUND** または **DOWN / VIBRATION** ボタンで  アイコンを選択し、**POWER / ENTER** ボタンで決定します

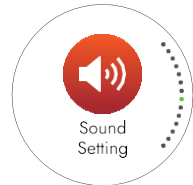


- 3) **UP / SOUND** **DOWN / VIBRATION** ボタンを押して値を変更し、**POWER / ENTER** ボタンを押して項目を変更します。

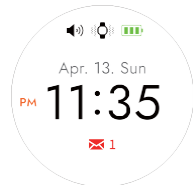
Sound

Volume	<b>1</b>	音量 (0 ~ 3, 0はミュート)
Call Type	<b>10</b>	着信音 (19種類あります)
Cancel Type	<b>19</b>	消去音 (19種類あります)

- 4) **MENU / BACK** ボタンを押して設定を完了し、前の手順に戻ります。



- 5) もう一度 **MENU / BACK** ボタンを押すと、スタンバイ画面が表示されます。



### Note

1)「消去音」は、キャンセル機能付き呼び出しベルのみご利用いただけます。



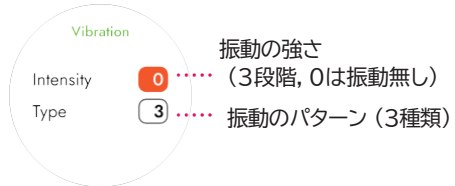
## 振動の設定

受信時のバイブレーションモードを設定できます。

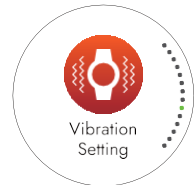
- 1) **MENU / BACK** ボタンを2秒以上押し続けて、メニューに入ります。
- 2) **UP / SOUND** または **DOWN / VIBRATION** ボタンで  アイコンを選択し、**POWER / ENTER** ボタンで決定します。



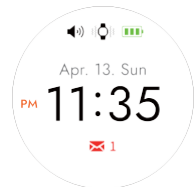
- 3) **UP / SOUND** **DOWN / VIBRATION** ボタンを押して値を変更し、**POWER / ENTER** ボタンを押して項目を変更します。



- 4) **MENU / BACK** ボタンを押して設定を完了し、前の手順に戻ります。



- 5) もう一度 **MENU / BACK** ボタンを押すと、スタンバイ画面が表示されます。





## アラーム繰り返し設定

受信時にデバイスが繰り返し鳴る回数を設定できます。

1) **MENU / BACK** ボタンを2秒以上押し続けて、メニューに入ります。

2) **UP / SOUND** または **DOWN / VIBRATION** ボタンで  アイコンを選択し、**POWER / ENTER** ボタンで決定します。

3) **UP / SOUND** **DOWN / VIBRATION** ボタンを押して回数を変更します。

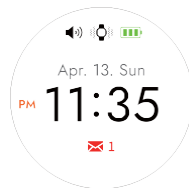
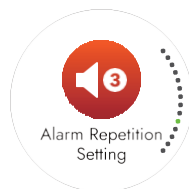
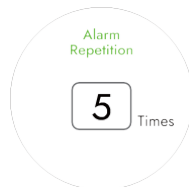
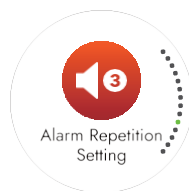
- 初期設定値は1回です。

(設定範囲:1,2,3,4,5,10,15,20,25,30,∞)

※∞はいずれかのボタンを押すまで鳴り続けます。

4) **MENU / BACK** ボタンを押して設定を完了し、前の手順に戻ります。

5) もう一度 **MENU / BACK** ボタンを押すと、スタンバイ画面が表示されます。



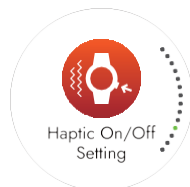


## 触覚フィードバックの設定

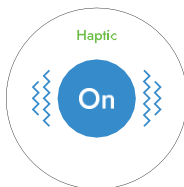
ボタンを押した時に振動する機能の設定です。

1) **MENU / BACK** ボタンを2秒以上押し続けて、メニューに入ります。

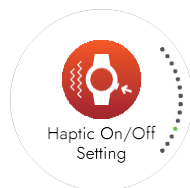
2) **UP / SOUND** または **DOWN / VIBRATION** ボタンで  アイコンを選択し、**POWER / ENTER** ボタンで決定します。



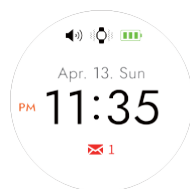
3) **UP / SOUND** または **DOWN / VIBRATION** ボタンを押してオン/オフを変更します。



4) **MENU / BACK** ボタンを押して設定を完了し、前の手順に戻ります。




5) もう一度 **MENU / BACK** ボタンを押すと、スタンバイ画面が表示されます。

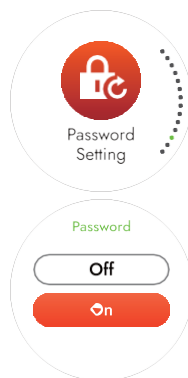




## パスワードの設定

呼び出しベルの登録、削除などの重要な設定を行う際のパスワードをオンまたはオフに設定できます。

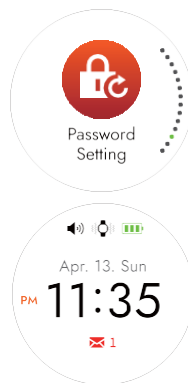
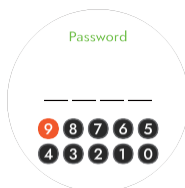
- 1) **MENU / BACK** ボタンを2秒以上押し続けて、メニューに入ります。
- 2) **UP / SOUND** または **DOWN / VIBRATION** ボタンで  アイコンを選択し、**POWER / ENTER** ボタンで決定します。
- 3) [On]で **POWER / ENTER** ボタンを押してパスワード機能をオン、[Off] の位置に移動して **POWER / ENTER** ボタンを押すとパスワード設定が解除されます。



- 4) **UP / SOUND** または **DOWN / VIBRATION** ボタンを押して移動し、**POWER / ENTER** ボタンを押して数字を選択します。パスワードが正しければ次の画面に進み、パスワードが間違っている場合は現在の画面に留まります。

- パスワードは[0106]です。変更はできません。

- パスワードを入力中に **MENU / BACK** ボタンを押すと、前の画面に戻ります。



- 5) **MENU / BACK** ボタンを押すと、スタンバイ画面が表示されます。



### Note

パスワードが適用されるメニューはこれらになります→



これらのメニューに入ると、パスワードウィンドウが表示されます。

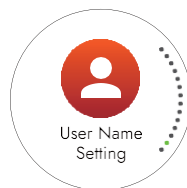


## ユーザーネームの設定

スタンバイ画面にユーザー名を表示することができます。

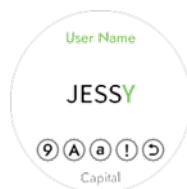
1) **MENU / BACK** ボタンを2秒以上押し続けて、メニューに入ります。

2) **UP / SOUND** または **DOWN / VIBRATION** ボタンで  アイコンを選択し、**POWER / ENTER** ボタンで決定します。

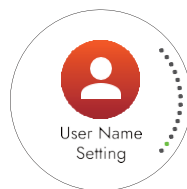


3) 名前を入力します。

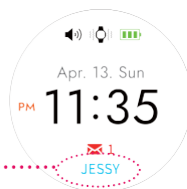
- 入力方法は、16ページ「(4)登録方法2)」をご覧ください。



4) **MENU / BACK** ボタンを押して設定を完了し、前の手順に戻ります。



5) もう一度 **MENU / BACK** ボタンを押すと、スタンバイ画面が表示されます。



ユーザー名




### Note

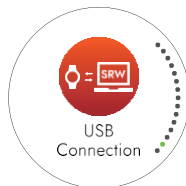
ユーザー名の設定には、スペースを含めて最大12文字まで使用できます。  
SRWのWebページからユーザー名を簡単に入力できます。(29ページ参照)



## USB接続

ベルIDやユーザー名などは、SRWのWebページにアクセスすることで簡単に変更することができます。

- 1) **MENU / BACK** ボタンを2秒以上押し続けて、メニューに入ります。
- 2) **UP / SOUND** または **DOWN / VIBRATION** ボタンで  アイコンを選択し、**POWER / ENTER** ボタンで決定します。



- 3) SRWに接続するには、「Yes」で **POWER / ENTER** ボタンを押します。接続を解除するには、[No] に移動して **POWER / ENTER** ボタンを押します。



- 4) SP9をクレードルに取り付け、充電クレードルとPCをUSB-Cタイプケーブルで接続します。



USB Type-Cケーブル (別売り)

SP9本体



充電クレードル

USB Type-Cケーブル  
☞ パソコンへ接続



接続時の画面



切断時の画面

### Note

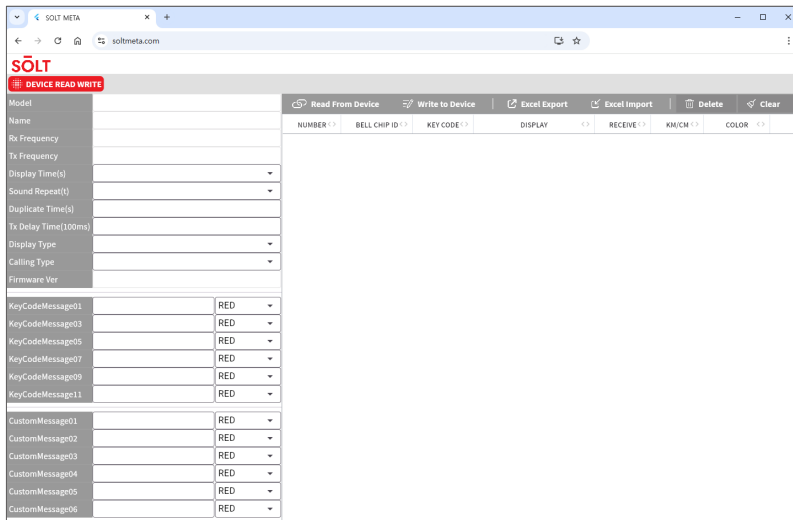
接続が不安定な場合は、デバイスを充電クレードルに2~3回取り付け直すか、SP9と充電クレードルの両方のコネクタを清掃してから再度接続してください。

## 5) Soltmetaを実行します。

### 5)-1 アクセス

Chromeブラウザから <https://soltmeta.com> にアクセスします。

・初めてアクセスする場合、画面の読み込みに1~3分かかる場合があります。



### 5)-2 読み込み

・ **Read From Device** ボタンをクリックします。



・ 「COMx SP9 USB ComPort」を選択し、「Connect」ボタンをクリックします。

・次のように、デバイスの設定データと呼び出しベルデータを読み取られます。

The screenshot shows the SOLT META application interface. On the left, there is a sidebar with a 'DEVICE READ WRITE' button and a list of settings for 'SP9-100'. The main area displays a table of call log data. A red dashed box highlights the table, with annotations: '※デバイスの設定データ' points to the settings sidebar, '※呼び出しベルのデータ' points to the table, and 'N.A.' is written in red on the table's right side. Below the table, there is a note: '・呼び出しベルが登録されていない場合、空白の画面で表示されます。'

NUMBER	BELL CHIP ID	KEY CODE	DISPLAY	RECEIVE	REASON	CATEGORY
0002	1B17F4	3	1	0	RED	RED
0003	1B17F4	4	2	0	RED	RED
0007	3C2688	3	3	0	RED	RED
0012	3C2688	4	4	0	RED	RED
0013	B16949	1	5	0	RED	RED
0014	B16949	3	6	0	RED	RED
0018	B16949	15	7	0	RED	RED

### 5)-3 修正

・設定情報を変更し、呼び出しベルのデータを任意の値に変更します。

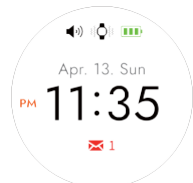
### 5)-4 書き込み

・設定データと呼び出しベルのデータを変更し **Write to Device** ボタンを押してSP9に保存します。

6) 編集が完了し、SP9が充電クレードルから取り外されると、メニュー画面に戻ります。



7) **MENU / BACK** ボタンを押すと、スタンバイ画面が表示されます。



## SRWで出来ること

- ・複雑なベルIDを簡単に変更することができます。(SP9で送信機を登録して、SRWで編集できます。)
- ・データを複数のSP9デバイスにコピーできます。
- ・データをExcelファイルとしてバックアップし、後で必要に応じて書き込むために読み込むことができます。
- ・ユーザー名を簡単に変更できます。
- ・SRWでは呼び出しベルIDを「ひらがな」と「カタカナ」でも設定できます。

## 各部の説明

- ・各ウィンドウの説明。

The screenshot displays the SOLT SRW interface. On the left, there is a configuration panel for a device (SP9-100) with fields for Name, Tx Frequency, Display Time(s), Sound Repeat(s), Duplicate Time(s), Tx Delay Time(100ms), Display Type, Calling Type, and Firmware Ver. Below this are sections for Key Code Messages and Custom Messages, each with a dropdown menu and a 'RED' button. On the right, there is a table with columns: NUMBER, BELL CHIP ID, KEY CODE, DISPLAY, RECEIVE, KM/CM, and COLOR. The table contains data for several entries, including 0002, 0003, 0007, 0012, 0013, 0014, and 0018. A toolbar above the table includes buttons for Read From Device, Write to Device, Export, Delete, and Clear. Red dashed boxes and numbered circles (1-5) highlight specific areas: 1 points to the toolbar, 2 points to the table, 3 points to the configuration panel, 4 points to the Key Code Messages section, and 5 points to the Custom Messages section.

NUMBER	BELL CHIP ID	KEY CODE	DISPLAY	RECEIVE	KM/CM	COLOR
0002	1B17F4	3	1	0	0	RED
0003	1B17F4	4	2	0	0	RED
0007	3C2F0F	1	3	0	0	RED
0012	3C2F0F	2	4	0	0	RED
0013	B16949	1	5	0	0	RED
0014	B16949	3	6	0	0	RED
0018	B16949	15	7	0	0	RED

## 1 設定ボタン

- ・Read From Device: デバイスから設定データを読み取り、ベルのデータを呼び出します。
- ・Write To Device: 設定データと呼び出しベルのデータをデバイスに保存します。
- ・Excel Export: 設定データと呼び出しベルのデータをExcelにエクスポートします。
- ・Excel Import: Excelから設定データや呼び出しベルのデータをインポートします。
- ・Delete: 現在選択されている呼び出しベルのデータを 1 つ削除します。
- ・Clear: すべての呼び出しベルのデータを削除します。

## 2 呼び出しベルのデータの情報

(※こちらからひらがなとカタカナでのIDの設定が可能です。)

- ・NUMBER: 呼び出しベルのデータの順序
- ・BELL CHIP ID: 呼び出しベルの個別ID
- ・KEY CODE: 呼び出しベルのデータのボタンキー値
- ・DISPLAY: 受信時に表示される内容
- ・RECEIVE: 対応する呼び出しベルを受信するかどうか。「O」は受信、「X」は拒否
- ・KM/CM: 受信時にKeyCodeMessageとCustomMessageの内容を表示するかどうかを設定する項目(SP9では、この機能はサポートされていません。)
- ・COLOR: 呼び出しベルを受信したときの文字の色です。  
「レッド、グリーン、ブルー、イエロー、シアン、パープル、ホワイト」から選択できます。  
(SP9では、この機能はサポートされていません。)

### 3 デバイス情報

- ・ Model: デバイスのモデル名
- ・ Name: デバイスの製品名
- ・ Rx Frequency: デバイスが信号を受信する周波数。
- ・ Tx Frequency: デバイスが信号を送信する周波数。(SP9では、この機能はサポートされていません。)
- ・ Display Time: 呼び出し番号が表示されている時間。  
[5,10,15,20,25,30,60,120,180,300,600,1200,1800,3600] 秒から選択できます。[0]のときは、常に時刻が表示されます。
- ・ Sound Repeat: 着信時にアラームが鳴る回数を設定します。繰り返し回数は[0,1,2,3,4,5,10,15,20,25,30]から選択できます。[0]の場合、アラームは止まらずに鳴り続けます。この場合は、キャンセルを受信したとき、またはSP9の任意のボタンを押したときにのみ停止します。
- ・ Duplicate Time: 同じ呼び出しベルの受信を一定時間制限する機能。単位は秒で、[1]から[60]まで設定できます。
- ・ Tx Delay Time: この機能は、リピーター機能付きモデルで使用できます。単位は100ミリ秒 (ms) です。受信データは設定時間後に送信されます (SP9では、この機能はサポートされていません。)
- ・ Display Type: N.A
- ・ Calling Type: N.A
- ・ Firmware Ver: デバイスのファームウェアバージョンです。

### 4 Key code message,

### 5 Custom message (SP9では、この機能はサポートされていません。)



## ユーザーズマニュアル

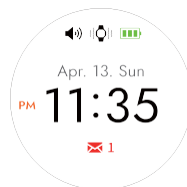
QRコードをスキャンして、ユーザーズマニュアルを確認してください。

- 1) **MENU / BACK** ボタンを2秒以上押し続けて、メニューに入ります。
- 2) **UP / SOUND** または **DOWN / VIBRATION** ボタンを押して  に移動します。



- 3) スマートフォンのカメラでQRコードをスキャンします。
  - ユーザーズマニュアルは、スマートフォンで確認またはダウンロードできます。

- 4) **MENU / BACK** ボタンを押すと、スタンバイ画面が表示されます。



Note

ユーザーズマニュアルURL : <https://solt.jp/webcatalogue>

## 製品の仕様

製品の仕様は、性能向上のため予告なく変更することがあります。

型式	SP9
周波数 (MHz)	433.05 ~ 434.79
周波数安定性	±5 ppm
データレート	1800 bps
チャンネル・スペース	12.5 KHz
モジュレーション	FSK (±3KHz)
感度	-118dBm (at Direct)
電源	DC 3.7V/600mAh Li-Polymer Battery (Rechargeable)
寸法(mm)	本体: 52 x 62 x19 (Without BAND)
	クレードル: 52 x 52 x 15
待機時間	約3日
アンテナ	ヘリカル(内臓)

The logo for SOLT, featuring the word "SOLT" in a bold, red, sans-serif font. The letter "O" is stylized with a red arc above it.